



秋田県立本荘高等学校定時制課程 中期ビジョン（5か年計画） 【令和8年度～令和12年度】

I. 本校が目指す姿

1 スクール・ミッション

多様な生徒の学びを支え、社会的・職業的自立 と地域社会の担い手を育てる学校

本校は、多様な背景を持つ生徒に学びを保障する地域のセーフティネットである。個に応じた学び直しと包摂的な環境で、生徒の可能性を最大限に伸ばし、主体的に社会と関わる力を養い、地域を支え自立して未来を切り拓く人材を育成することを使命とする。

2 スクール・ポリシー

（1）グラデュエーション・ポリシー（目指す生徒像）

【 教 育 目 標 】			
将来の社会を担う人材として、人格の完成と真理の探究に努めるとともに、主体的に学び続ける姿勢をもち、社会的・職業的に自立し、地域社会に貢献できる心身ともに健全な生徒を育成する。			
【 育成を目指す資質・能力 】			
①主体的に学び続ける力	②他者と協働する力	③社会的・職業的に自立する力	④地域社会と関わる力
基礎的・基本的な知識・技能を身に付けるとともに、学び直しを通して主体的に学び続けようとする態度と自己管理能力を育成する。	他者を尊重し、他者と協働しながら課題を解決する力やコミュニケーション能力を育成する。	「働学一体」の精神のもと、社会の一員として責任ある行動を取り、社会的・職業的に自立する力を育成する。	地域社会との関わりを大切にし、地域の一員として社会に参画し貢献しようとする態度を育成する。

（2）カリキュラム・ポリシー（本校の学び）

- ①基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着を図る教育課程の編成
- ②学び直しを含めた個別最適な学習支援の充実
- ③ICTを活用した主体的・対話的で深い学びの推進
- ④社会との関わりを重視したキャリア教育の推進
- ⑤安心して学ぶことができる教育環境と支援体制の整備

（3）アドミッション・ポリシー（求める生徒像）

- ①自主自律の精神を伸ばし、自らの力で人生を切り拓く生徒
- ②時代の変化に対応できる、心豊かにたくましく生きる生徒
- ③「働学一体」の実現に向け努力する生徒

Ⅱ. スクール・ポリシーを踏まえた5年間の取組

(1) 現状と課題

近年、生徒数は減少傾向にある一方で、生徒の学習歴や生活背景は多様化している。様々な事情を抱える生徒が在籍しており、生徒一人一人の状況に応じた学び直しの支援や、安心して学ぶことができる教育環境の整備が求められている。また、社会の急速な変化に対応するため、ICTの活用やキャリア教育の充実を図りながら、生徒が社会的・職業的に自立できる力を育成することが重要となっている。

本校では、地域における学びのセーフティネットとしての役割を果たしながら、生徒一人一人の可能性を伸ばす教育活動の充実を図る必要がある。

(2) 具体的な取組

①授業改善と学力向上	②社会性の育成
・主体的・対話的で深い学びの実践 ・ICTを活用した学習活動の推進 ・個別指導による学び直し支援 ・ユニバーサルデザインを取り入れた授業改善	・学校行事や生徒会活動の充実 ・ソーシャルスキルトレーニングの実施 ・コミュニケーション能力の育成 ・安心して過ごすことができる居場所づくり
③進路指導とキャリア教育	④支援体制の充実
・インターンシップやボランティア活動の推進 ・アルバイト等の社会経験の奨励 ・資格取得支援 ・進路相談体制の充実	・特別支援教育の充実 ・スクールカウンセラー等との連携 ・関係機関との連携 ・教育相談体制の充実
⑤地域・家庭等との連携	佛子一休
・地域人材を活用した教育活動（講話・体験活動等）の推進 ・家庭との連携による生徒支援の充実 ・同窓会との連携によるキャリア教育の推進 ・教育振興会との連携によるサポート体制の充実 ・学校の教育活動に関する情報発信の充実	